

## 東広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の点検評価について

### 1 審議会における点検評価報告事項（概要）

令和5年度東広島市地方創生審議会における審議に付するため、次のとおり報告した。

### 2 令和4年度における点検評価について

令和4年度における5つの施策の目標達成状況は、目標を達成している項目（○）が33.8%、80%以上達成している項目（△）が25.8%、80%未満にとどまるもの（×）が36.0%となった。

年度	目標達成度	1 仕事づくり	2 暮らしづくり	3 人づくり	4 活力づくり	5 安心づくり	計
		知的資源と産業力で多様な仕事が生まれるまち	自然と利便性が共存する魅力的な暮らしのあるまち	誰もが夢を持って成長し活躍できるまち	学術研究機能や多様な人材の交流から新たな活力が湧き出すまち	自助・互助・共助・公助によって安心して生活を送れるまち	
R4	達成（○）	8 (33.3%)	7 (28.0%)	8 (28.6%)	9 (69.2%)	14 (31.1%)	46 (33.8%)
	80%以上（△）	3 (12.5%)	8 (32.0%)	8 (28.6%)	2 (15.4%)	14 (31.1%)	35 (25.8%)
	80%未満（×）	12 (50.0%)	8 (32.0%)	10 (35.7%)	2 (15.4%)	17 (37.0%)	49 (36.0%)
	事業休止等（一）	1 (4.2%)	2 (8.0%)	2 (7.1%)	0 (0%)	1 (2.2%)	6 (4.4%)
計		24	25	28	13	46	136
R3	達成（○）	9 (37.5%)	11 (44.0%)	8 (28.6%)	10 (76.9%)	16 (35.6%)	54 (40.0%)
	80%以上（△）	4 (16.7%)	7 (28.0%)	8 (28.6%)	2 (15.4%)	18 (40.0%)	39 (28.9%)
	80%未満（×）	10 (41.7%)	7 (28.0%)	11 (39.3%)	1 (7.7%)	8 (17.8%)	37 (27.4%)
	事業休止等（一）	1 (4.1%)	0 (0%)	1 (3.5%)	0 (0%)	3 (6.7%)	5 (3.7%)
計		24	25	28	13	45	135

※別紙「東広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る効果検証シート（R4年度末）」による。

### 3 令和3年度で終了する数値目標の取り扱いについて

数値目標		単位	基準値 (H30)	実績値 (R4)	目標値		目標値の取り扱い
					現在 (R3)	変更後 (R6)	
基本目標2 4. 豊かな 自然環境の 保全	新たな環境講座の 実施数	回	0 (R1)	2	5	5	延長し令和6年度の目 標値とする。
	環境基本計画策定 進捗率	%	0 (R1)	—	100	—	環境基本計画策定が完 了したため令和3年度 で終了とする。
	墓地区画貸付件数	区画	12 (H30)	8	14	14	延長し令和6年度の目 標値とする。
	狂犬病予防注射接 種率	%	74.9 (H30)	72.9	76.3	78.0	上方修正し令和6年度 の目標値とする。
基本目標3 4. 新たな 価値を創造 する人材の 育成	出前美術館、出前 博物館及び芸術体 験事業の活動満足 度	%	85 (R1)	100	87	100	上方修正し令和6年度 の目標値とする。
基本目標3 6. 市全体 が「学びの キャンパ ス」となる 環境づくり	市民からの要請に よる、文化財の保 護に係る講師派遣 等を行った回数	回	18 (R1)	16	20	20	延長し令和6年度の目 標値とする。
	三ッ城古墳展示室 及び活用イベント への入場者数	人	8,000 (R1)	6,856	9,000	9,000	延長し令和6年度の目 標値とする。
	美術館企画展満足 度	%	80 (R1)	82	85	85	延長し令和6年度の目 標値とする。
	美術館入館者数	人	4,800 (R1)	54,197	35,000	35,000	延長し令和6年度の目 標値とする。
	新美術館の認知度	%	85 (R1)	—	90	—	新美術館の開館に合わ せた数値目標であった ため、令和3年度で終 了とする。

数値目標		単位	基準値 (H30)	実績値 (R4)	目標値		目標値の取り扱い
					現在 (R3)	変更後 (R6)	
基本目標 5 1. 災害に強い地域づくりの推進	緊急告知ラジオ普及台数	台	12,040	—	22,600	—	市民ポータルサイトをはじめ、防災メール、Jアラート、Lアラート等の多様な媒体による情報入手が進んでいるため、令和3年度で終了とする。
	各地区2名の地域防災リーダーの育成	%	0	—	100	100	延長し令和6年度の目標値とする。
基本目標 5 6. 安心して子どもを産み育てられる環境づくり	保育所待機児童数 (翌年度4月1日時点) ※マイナス指標設定	人	36	0	0	0	令和元年度より、4月1日時点の待機児童は0であるものの、年度中途における入所については保育士の配置をはじめ受け入れ態勢の調整が必要になること等から待機児童が発生している。そのため、翌年度4月1日時点の目標値を令和6年度まで延長するとともに、国への報告を行っており経年比較が可能である当年度10月1日時点の待機児童数を目標値として追加する。
	【追加】 保育所待機児童数 (当年度10月1日時点) ※マイナス指標設定	人	165	25	—	0	
	いきいきこどもクラブ待機児童数 (翌年度4月1日時点) ※マイナス指標設定	人	39	127	0	0	いきいきこどもクラブの入会希望の多い4月1日時点の待機児童数の目標値を延長し令和6年度の目標値とする。